

6月11日は“学校図書館の日”です

「学校図書館法の一部を改正する法律」が平成9年6月11日に公布・施行されました。これにより、12学級以上の全ての学校に司書教諭の配置が義務化され、11学級以下の学校にはできるだけ配置することになりました。このことを記念して、社団法人 全国学校図書館協議会は、6月11日を「学校図書館の日」と制定しました。



「司書教諭」「学校司書」「司書」は、それぞれ違います。左のQRコードをクリックすると、文部科学省の解説が載っています。図書館にいる小林先生はどれにあてはまるでしょう？気になる人は聞きに来てね。

図書館の仕事に興味のある人には、まんが『夜明けの図書館』(所蔵あり)がおすすめです！



6月の図書館イベント 6月11日～30日

① 6月のセレンディピティ

セレンディピティとは、「思わぬものを偶然に発見する能力。幸運を招き寄せる力」1冊の本との偶然の出会いが、あなたの判断次第で幸運につながるかも。まずは、カードを引いてみよう！



② クラス別 紫陽花を咲かせよう！

6月11日から30日まで、借りた本の冊数だけ、紫陽花のがく(花)をわたします。廊下側のまどにクラス別の花枠をつくっているので、貼っていきましょう！

クラスの花をたくさん咲かせてくださいね！



図書館での過ごし方を再確認しよう！

テスト前になると、図書館で学習する人が増えてきます。「読書」「学習」「憩う」と目的の違う人が集まる場です。誰もが快適にすごせる空間を自分たちで作っていきましょう。



●自習OK！ただし、場所取りはNG。消しかずはゴミ箱に。いすは元の場所に！

人数が多い時は、四角の大机は、黙々と1人で学習・読書をする場所、丸机やカウンター近くの机は小さな声で話しあいながら学習できる場所と区分けします。

●静かにすごそう。笑い声には要注意！

思っている以上に、笑い声はひびきます。



今月の本

“あたらしい本”

5月にはいった新しい本をたくさん展示しています。

また「10代が選ぶ海外文学大賞2025」の作品も集めていますので、ぜひ読み比べて、9月に行われる2次投票(10代のみ参加可能!)に参加しましょう！



『迷い沼の娘たち』

ルーシー・ストレンジ/著
中野怜奈/訳 静山社 933ス

今月の防災本

新宮東中学校は、地域の防災拠点校です。

“1時間に100mmの雨って、どんな雨？”

九州北部の梅雨も近いですね。

大雨や天気の急変など起こりやすい時期もあります。雲や空をみて天気の急変を察知することを「観天望氣(かんてんぱうき)」と言うそうです。

この本では、天気を知り、大雨などの自然災害に備える方法が載っています。



『すごいすぎる天気の図鑑 防災の超図鑑』

荒木健太郎/著 KADOKAWA 369ア